

CEDEC+KYUSHU 2017 受講チケットの早期購入割引締切間近!

アジア企業や話題のタイトルなどセッションを多数実施! 最新VRコンテンツの体験も実施!

■開催日時: 2017年10月28日(土) ■開催場所: 九州産業大学 1号館(福岡県福岡市)

九州を中心に活動しているコンピュータエンターテインメントの開発者に対して、最新の技術情報を提供し、カンファレンスを通じて開発者のコミュニティを広げることを目的として、2017年10月28日(土)に福岡市の九州産業大学 1号館にて、「CEDEC+KYUSHU 2017」(主催: CEDEC+KYUSHU 2017 実行委員会、共催: 一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会)を開催いたします。

アジア企業や話題のタイトルからのセッションなど多数実施!

今年には約35セッションを予定しており、九州企業(レベルファイブ、サイバーコネクトツー、ガンバリオン、ノイズクローク、フロム・ソフトウェア、アカツキ等)によるセッションをはじめ、話題のタイトルやクリエイターによる招待セッション、CEDEC2017(横浜)で実施された注目のセッション、アジア企業による人気タイトルのセッション、若手クリエイターや学生も受講しやすい“ビギナー”向けのセッションなど多数実施致します!

「モバイルゲーム『HIT』のHITストーリー」(ネクソン・コリア・コーポレーション/ソ・ヨンソク氏)、「ペルソナシリーズにおけるUIクリエイティブの手法 ~ペルソナ5のUI事例~」(アトラス/須藤 正喜氏、和田 和久氏)など充実のセッション内容となっております。セッションの情報を公式Webサイトにて随時公開しています。詳しくはこちら(<http://cedec-kyushu.jp/2017/session.html>)

■全35セッション予定中 一部抜粋

【カテゴリ】VA: ビジュアルアーツ、ENG: エンジニアリング、BP: ビジネス&プロデュース、GD: ゲームデザイン、PRD: プロダクション、SND: サウンド、VR: VR関連、AC: アカデミック・基盤技術

モバイルゲーム『HIT』のHITストーリー	アジア企業	BP	ネクソン・コリア・コーポレーション/ ソ・ヨンソク氏
中国ゲーム市場について	アジア企業	BP	Tencent/ 叶 彬(よう ひん)氏
ペルソナシリーズにおけるUIクリエイティブの手法 ~ペルソナ5のUI事例~	招待	VA	株式会社アトラス/ 須藤 正喜氏、和田 和久氏
『NieR:Automata』でみるアクションのあれこれ	招待	GD	プラチナゲームズ株式会社/ 田浦 貴久氏、根岸 功氏
Googleにおけるディープラーニングの活用と機械学習のビジネス活用	招待	ENG	グーグルクラウド合同会社/ 中井 悦司氏
ゲーム、漫画、アニメ、小説… 同時多発的に仕掛ける、クロスメディアIPの今と昔	九州企業	BP	株式会社サイバーコネクトツー/松山 洋氏 バンダイナムコエンターテインメント/内山 大輔氏
インスタングを使って大量のオブジェクトを描画しよう	九州企業	ENG	株式会社ガンバリオン/ 小田垣 寛樹氏、小林 和豊氏
グランツーリスモの映像表現 ~モデルを魅力的に見せる考え方~ /TAを目指すアーティストのためのPython入門	九州企業	VA	株式会社ポリフォニー・デジタル/ 松栄 達也氏、富田 岳伸氏
DARK SOULS IIIに見る3D背景制作術	九州企業	VA	株式会社フロム・ソフトウェア/ 宮内 淳氏、中谷 洋貴氏
「八月のシンデレラナイン」におけるビジュアルデザインのアプローチ手法	九州企業	VA	株式会社アカツキ/ 村上 一帆氏、柴田 陽一氏、熊谷 敦博氏
トリコの動かし方 ~『人喰いの大鷲トリコ』におけるプロシージャルアニメーション技術~	CEDEC 2017	ENG	株式会社 ジェン・デザイン/ 田中 政伸氏
大規模アセット群と、快適なユーザー作業環境に対してのアプローチ	CEDEC 2017	PRD	株式会社カプコン/ 山田 拓海氏、松田 義昭氏
細かすぎて伝わらない!? 「キャラ」にまつわるサウンド制作過程とMASTSの発展	CEDEC 2017	SND	株式会社スクウェア・エニックス/ 笠原 直氏、佐藤 正幸氏
VR ZONE SINJUKU VRアクティビティ開発上の知見お話し /CGアニメとゲームの新たな作り方	スポンサー	VR PRD	バンダイナムコエンターテインメント/ 小山 順一朗氏、田宮 幸春氏 バンダイナムコエンターテインメント/手塚 晃司氏 サイバーコネクトツー/新里 裕人氏
最新モバイルゲームの実例から見る UE4のモバイル向け機能・開発Tipsを全部まるっとご紹介!	スポンサー	ENG	Epic Games Japan/ 岡田 和也氏

※その他のセッションについては随時公開予定です。※セッションは予告なく変更される場合がございます。

《特別講演》「リアル脱出ゲーム」生みの親 SCRAP 加藤氏登壇!

CEDEC+KYUSHUでは、ゲームやコンピューターの垣根を越えて、今が旬の『エンターテインメント』トピックに携わる方を、例年「特別講演」としてお招きしており、今年の特別講演では、いまや世界中を熱狂させる体験型エンターテインメント「リアル脱出ゲーム」の生みの親、株式会社SCRAP 代表 加藤隆生氏にご登壇頂ける事となりました! 10周年を迎え、エンターテインメント業界でも大きな存在感と認知度を得た「リアル脱出ゲーム」についてお話頂きます。*タイムスケジュールなどの詳細については、改めてお知らせいたします。



Photo by 平山諭

【株式会社SCRAP 代表 加藤 隆生氏】

1974年岐阜県生まれ、京都府育ち。
同志社大学心理学部卒。SCRAP代表、バンド「ロボピッチャー」のギターボーカル。2004年にフリーペーパー「SCRAP」創刊。誌面と連動したイベント企画のひとつとして開催した「リアル脱出ゲーム」が好評を博し拡大化する。マンションの1室から夜の遊園地、東京ドームなど、毎回空間と趣向を変えて展開される「リアル脱出ゲーム」は全世界で注目を集め、現在では330万人以上が熱狂する大人気イベントとなっている。

SCRAP



CEDEC+KYUSHU 2017会場にて謎付きリーフレットを配布! 特別講演の前に挑戦してみよう!

最新VRコンテンツの体験会を実施!

CEDEC+KYUSHU 2017では、最先端のVR(ヴァーチャルリアリティ)をお楽しみいただける「VR体験会」を設置いたします。今年の「VR体験会」では、VRで遊べる最新ゲームをはじめ、VRの活用・導入を検討されている個人、企業のご担当者様へ向けたソリューションコンテンツもご用意いたしました。複数のVRコンテンツが一堂に会す体験会にて、すべて無料でお気軽に体験いただけます。

新たなテクノロジーである“VR”が九州に集結する貴重なイベントを、ぜひこの機会にご体験ください!

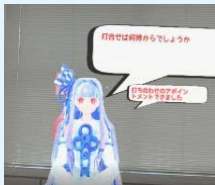
◆実施予定のVRコンテンツを一部ご紹介!



© 2017 MONOBIT Inc. All rights reserved.

【Trip Trap Travellers(仮)】

HTC Viveを用いたアーケード向け多人数対応型ダンジョン脱出ゲームです。溶岩の上に浮かぶ巨大な開放型コロシウムの中で、4人のプレイヤーは襲い来るスケルトンを退け、仕掛けられた罠を回避しながら、閉じ込められたコロシウムからの脱出を図ります。ただし、このコロシウムから脱出できるのはたったひとり。他のプレイヤーの邪魔をしてでも、自分の命が尽きる前にこの恐怖のコロシウムからの脱出を図りましょう。4人で競いながら出口を目指す脱出ゲームです。



© Microsoft 2017

【MR対話エージェント】

Microsoft HoloLens は初の自己完結型ホログラフィックコンピュータであり、デジタルコンテンツへのアクセスと世界中のホログラムとの対話を可能にします。多重センサや先進型オプティクス、カスタマイズされたホログラフィックプロセスユニットのような特別な要素は画面を超える可能性を広げます。Mixed Reality(複合現実)でホログラムを使用すると、実際の世界の一部としてデジタルコンテンツを視覚化して操作することが可能になります。

TIS株式会社ではMixed Realityを使用した対話エージェントを試験的に作成致しました。今回、このMR対話エージェントをご体験頂けます。



© DVERSE Inc. All rights reserved.

© Sennheiser electronic GmbH & Co. KG All rights reserved.

【SYMMETRY alpha(シンメトリー アルファ)】

VR空間でイメージやデザインを正確に共有してコミュニケーションを可能にする『SYMMETRY alpha(シンメトリー アルファ)』とSENNHEISER(ゼンハイザー)の全周360°で空間の音全体を録音しVR空間の中で立体音響を可能にする『AMBEO VR MIC(アンビオ ブイアールマイク)』の技術を融合し、視覚と聴覚による空間デザイン・システム。

◆実施予定のVRコンテンツを一部ご紹介!



© Alpha Code Inc. 2017



【8KVR動画ソリューションパッケージ「VRider」】

8KVR動画ソリューションパッケージ「VRider(プライダー)」ではVRヘッドマウントディスプレイ向けに企画・撮影・編集・エンコード・再生までワンストップで提供致します。統合された制作ノウハウと独自開発ソフトウェアを連携できる強みを生かした高品質・高没入度のVRコンテンツ実績をデモ展示致します。弊社実績例としてはVR観光や、施設紹介等様々なデモを用意しております。



【NEUTRANS】

NEUTRANS』はVR活用を行いたい企業向けのVR空間構築ソリューションサービスです。予算やスケジュール面からVR活用に手が出せない企業様に対し、企画から開発まで一貫してプロトタイプレベルのプロダクトから本番システムまで幅広くお手伝い致します。



© Okamoto Industries, Inc. All rights reserved.

【男女の本音VR】

オカモト「男女の本音VR」は世界最薄0.01mmのコンドーム、「オカモトゼロワン」のプロモーション。男女の視点を自由に行き来して、その視点の本人の心の声を聞ける体験VRコンテンツとなっている。TV番組、WEBメディアなど様々なメディアで取り上げられ、のべ4000万PV、43億円の媒体露出を達成。さらにTwitterを中心に、ターゲットである若者間で拡散。コンドームに対するメディアの規制が厳しい中、この活動がコミュニケーションのきっかけになり、オープンに話づらいコンドームについての話題が活性化した。



© OMNIBUS JAPAN.all rights reserved.

【A DAY】

360度見渡せばそこは東京の街。都心の観光名所を、車窓から、船から、ときには徒歩で。まるで自分がその場にいるような、ショートトリップ。見慣れた街のいつもと少し違った景色が待っている。ここでしか味わえない、東京に出会える。「A DAY」。



【V-REVOLUTION】

一式の機材で複数のVRゲームをアミューズメント施設で配信することができるゲーム特化型VRプラットフォームです。オペレーター側で起動し、1台の筐体で複数のラインアップからプレイするゲームの選択を可能としています。起動されたゲームのプレイ履歴を保持しており、オペレーター、デベロッパーがより充実したコンテンツを提供できる仕組みを取り入れています。VRプラットフォーム『V-REVOLUTION』はオペレーターとデベロッパーを繋ぐ役割を担い、VRゲーム業界の新しいビジネスモデルを目指します。『V-REVOLUTION』に興味のある方は体験会実施中のブース見学もお待ちしています!

【配信ゲーム】



『DEATH・GAME』



『脱出大作戦!～豪華客船から宝石を奪え!～』



『妖怪探偵倶楽部』

※本体験会へご参加いただくには、CEDEC+KYUSHU 2017の受講パスならびに、体験会会場で配布する整理券が必要となります。配布時間、配布場所などの詳細は公式Webサイトにてご案内致します。(<http://cedec-kyushu.jp/2017/vr.html>)

まもなく早期購入割引締切迫る! (9月30日まで)

まもなく受講チケットの早期購入割引期間の締切となります。【9月30日(土) 23:59まで】

くわしくは、受講受付詳細(<http://cedec-kyushu.jp/2017/entry.html>)をご確認ください。なお、受講料につきましては下記の表をご参照ください。

参加対象は、コンピュータエンターテインメント開発に関わる技術者やクリエイター、学生など。技術セッションを中心に約35セッションを予定しています。受講をご希望される方は是非お早めにお申し込みください!

受講受付詳細 <http://cedec-kyushu.jp/2017/entry.html>

チケット名	対象	通常	早期割引	団体割引	早期団体割引
受講チケット	一般	3,000円	2,500円	2,500円	2,000円
	学生	1,500円	1,000円	800円	なし

※団体価格については10名以上のお申込みで適用となります。

※価格は税込みです。※10月1日以降は通常料金となります。【最終申込締切は10月27日(金) 23:59まで】

「CEDEC+KYUSHU 2017」公式Webサイト(<http://cedec-kyushu.jp/2017/>)

●本件に関する**報道関係**からのお問い合わせ先

CEDEC+KYUSHU 2017事務局(大広九州内) 広報担当 e-mail: press@cedec-kyushu.jp

●本件に関する**一般の方**からのお問い合わせ先

CEDEC+KYUSHU 2017事務局(大広九州内) e-mail: info@cedec-kyushu.jp

※電話番号及びFAX番号については報道関係及び一般の方のお問い合わせ先は共通です。

CEDEC+KYUSHU 2017事務局(大広九州内) / 担当: 古部、榮木

TEL: 092-762-7563 [受付時間 平日 9:30~12:00 / 13:00~17:30 (土日・祝日は除く)]

FAX: 092-762-7530